



【86400】【1440】【24】

生活指導主幹

いきなりですが、この数字は何でしょう？

これはすべての人に同じように与えられているものです。86400、これは秒。1440、これは分。24、これは時間。つまりすべて1日のことです。1日の時間はすべての人に同じように 86400 秒であり、1440 分であり、24 時間です。また、誰も1日にこれ以上の時間を手に入れることはできません。

6月10日は「時の記念日」です。日本で初めて時計による時の知らせが行われたのがこの日だそうで、時間の大切さを広めるために設定された記念日です。

みんなに同じように与えられた1日24時間の時間をどのように使うかは、私たち一人ひとりに任されています。だから過ごす1日も一生懸命集中して取り組む1日もみんな自分次第なのです。そしてこの1日の積み重ねが1週間となり、1か月となり、1年となり・・・そしてそれが自分の一生になっていきます。つまり、時間というものはよく考えると「自分の命」とも言えるのかもしれませんが。誰もが同じように与えられた時間だから、そして時間は自分の命なのだから、大切に生かさなければなりません。

また、時間には2種類の時間があると考えられます。一つは、「自分の時間」。そしてもう一つが「みんなの時間」です。例えば、家でゲームをしている時は「自分の時間」、みんなで先生の話聞く時は「みんなの時間」と考えることができます。学校は大勢の人が一緒に「みんなの時間」を使う場面が多くあります。生活指導の場面でもよく「時間を守る」ということを子供たちに話しますが、みんなが集まる時や授業に1分遅れたとしたら「みんなの時間」を奪っているということになります。また、授業中に注意をされて授業が止まってしまったらそれもみんなの時間を奪っているということになります。自分の命といえる自分の時間を大切にすることはもちろんですが、同じようにかけがえのない「みんなの時間」も意識して大切にしていってほしいと思います。

「時の記念日」の機会に、日常の時間の使い方についてぜひご家庭でも話し合ってみてください。また、図書室にある「時間」に関係する本を紹介します。梅雨の時期にお子様と一緒に読んでみてください。

「ながーい5ふん みじかい5ふん」

リズ・ガートン・スキャンロン／オードリー・ヴァーニック文 オリヴィエ・タレック絵

「時間ってなに？流れるのは時？それともわたしたち？」

クリストフ・ブトン文 ジョシェン・ギャルネール絵



6月 生活指導目標 「友だちのよいところを見つけよう」

美鳩小には、明るくて優しい子供たちがたくさんいます。子供たちの姿から、保護者の方々の愛情を日々感じています。家庭で優しさや温かさを受けると、子供たちは自分を好きになり、友達を受け入れられるようになります。

また、友達の良いところをたくさん見付けられる子は、自分の良さも見付けられます。自己肯定感をもてる子は、周囲を受け入れ、優しい気持ちをもてる子になります。

今月は、全校で「友達のよいところ」を見付けてカードに書くという取組をします。

「この子のこんなところが素晴らしいな」と思っていることを言葉にして伝えることで、さらに友達との仲が深まることを願っています。

【生活指導部】